

平成 30 年度事業報告 (案)

1. 第 89 回日本農学大会の開催

平成 30 年 4 月 5 日に東京大学弥生講堂において開催し、7 件 8 名の日本農学賞の授与、読売農学賞の授与、受賞者講演会、パネルディスカッション「農学の課題と展望 2018」、受賞祝賀会を実施した。

2. 平成 30 年度日本農学会シンポジウムの開催

平成 30 年度 10 月 13 日に統一テーマ「未来農学-100 年後の農業・農村を考える」を東京大学弥生講堂で開催し、8 件の講演を行った。

3. 平成 29 年度日本農学会シンポジウム成果概要書の出版

平成 30 年 4 月 5 日に「シリーズ 21 世紀の農学ー「大変動時代の食と農」を(株)養賢堂より出版した。

4. その他

(公財) 農学会ー平成 30 年度第 17 回日本農学進歩賞を共催。

シンポジウム、その他を後援。

平成 30 年度の会議内容は以下の通り。

会議名	開催日	主な議事
評議員会	第 1 回 1 月 26 日 10:00～	1) 平成 29 年度事業報告、平成 29 年度日本農学会シンポジウム報告ならびに成果概要を出版する件について報告があり、承認された。 2) 平成 29 年度収支報告および監査報告があり、承認された。 3) その他報告事項 学術著作権協会の現状について報告があった。 4) 一般社団法人設立について 平成 29 年 11 月 1 日に一般社団法人日本農学会が設立したことについて報告された 5) 日本農学会から会員、資金移行について 日本農学会から会員と資金移行がある件について改めて確認があった。 6) 任意団体 日本農学会の解散について 任意団体日本農学会を解散した。
総会	第 1 回 1 月 26 日 10:40～	1) (報告事項) 一般社団法人日本農学会の構成会員 一般社団法人日本農学会の設立時社員 3 名 (三輪睿太郎、會田勝美、西澤直子) は (30 年 1 月 26 日) をもって退会済であり、現在 50 学協会が会員となる報告があった。 2) 【第 1 号議案】 運営細則の制定 出席会員の異議なく承認された。 3) (報告事項) 常任委員の紹介 4) (報告事項) 平成 30 年度事業計画 平成 30 年度の事業計画について報告があった

		<p>5) (報告事項) 平成 30 年度収支計画 平成 30 年度の収支計画について報告があった。</p> <p>6) (報告事項) 平成 31 年度の定時総会の日程 来年以後の定時総会は 2 月に開催する旨報告があった</p> <p>7) 【第 2 号議案】設立時役員 (設立時理事、監事) の辞任 設立時理事 3 名 (三輪睿太郎、會田勝美、西澤直子)、設立時監事 2 名 (植田和光、丹下健) について辞任の意思が確認された旨説明があり、出席会員の異議なく承認された。</p> <p>8) 【第 3 号議案】役員 (理事・監事) の選挙 理事 (会長候補者) として西澤直子氏、理事 (副会長候補者) として大杉立氏と渡部終五氏、監事として大山卓爾氏と與語靖洋氏を 1 名ごとの選任の審議を行った。その結果各候補を理事・監事としてそれぞれ満場一致で承認した。</p> <p>9) (報告事項) 日本農学賞受賞者および読売農学賞受賞候補者の決定 選考会によって日本農学賞受賞が決定し、8 名を読売農学賞の受賞候補者として推薦することが報告された。 以下受賞者 (推薦学協会): 杉本喜憲・国枝哲夫 (日本畜産学会)、田中道男 (日本生物環境工学会)、新山陽子 (日本農業経済学会)、二宮正士 (農業情報学会)、萩原篤志 (日本水産学会)、松井博和 (日本応用糖質科学会)、山本(前田)万里 (日本農芸化学会) 【五十音順】</p>
理事会	第 2 回 2 月 5 日 みなし理事会	<p>1) 理事会の決議があったものとみなされた事項の内容 (1) 西澤直子を会長 (代表理事) とする。 (2) 大杉立、渡部終五を副会長とする。</p>
	第 3 回 3 月 1 日	<p>第 1 号議案 第 89 回日本農学大会プログラムの決定 全員一致でプログラムを決定した。</p> <p>第 2 号議案 シンポジウム概要出版書の刊行について 意見交換の結果、Web ジャーナルのような形態でのシンポジウム概要の公開を検討することとし、出版書は「休刊」とすることが全員一致で決定された。</p> <p>報告事項</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 常任委員の担当割・業務引継ぎ事項 2. 日本農学大会タイムテーブル 3. 運営委員会議題および企画委員会議題について 4. 評議員の位置づけについては次回理事会で考えることとする。

<p>第4回 9月3日</p>	<p>第1号議案 日本農学会定款施行規則の改訂について 規則を一部改訂することが全員一致で決定された。</p> <p>第2号議案 日本農学会総会・選考会について 平成31年度の総会・選考会は平成31年2月9日(土)に全員一致で決定された。選考会出席者は代表者と他の1名(会員数1,000名以上の学協会)も学協会の役員とする。</p> <p>第3号議案 平成31年度日本農学会シンポジウム開催およびテーマについて 開催日時は平成31年10月5日(土)とし「農学とSDGs-持続可能な開発目標(仮題)」をテーマとする。</p> <p>第4号議案 新規入会申込書について 新規入会申込書、提出書類について全員一致で決定された。</p> <p>第5号議案 シンポジウム講演要旨WEB掲載について 日本農学会のホームページにシンポジウム講演要旨を掲載すること、掲載時期はシンポジウム開催半年後の4月上旬とすることが全員一致で決定された。</p> <p>報告事項： 1.第3回日本農学会理事会議事録について 2.日本農学賞推薦書類の確認 3.その他 ・運営委員会議題の整理 ・企画委員会議題の整理 ・その他</p>
<p>第5回 12月4日</p>	<p>第1号議案 2019年度事業計画(案)について 審議の結果、全員一致で承認された。また、次回以降の会費日程も決定された。</p> <p>第2号議案 2019年度収支予算(案)について 審議の結果全員一致で承認された。</p> <p>第3号議案 2019総会(選考会)議題(案)について 総会の審議事項、報告事項は審議の結果、全員一致で承認された。</p> <p>第4号議案 日本農学会定款施行規則改訂(案) 日本農学会定款施行規則改訂(案)を総会の審議事項として提出することが全員一致で承認された。</p> <p>第5号議案 シンポジウム講演要旨の「農業および園芸」掲載について 掲載することを審議の結果全員一致で承認された。また、掲載に関して、養賢堂との取り決めを覚書を交わすことが全員一致で承認された。</p> <p>第6号議案 2019年度日本農学会シンポジウム開催およびテーマについて タイトルを「SDGsを超える農学のブレイクスルー」とすることが全員一致で承認された。</p> <p>第7号議案 新規入会申込学協会(2件)について</p>

		<p>入会申込があった地域農林経済学会、生態工学会について審議の結果、2学協会を総会に諮ることが全員一致で承認された。</p> <p>報告事項</p> <p>1.平成30年度事業報告・収支決算報告について 平成30年度事業報告(案)、平成30年度収支決算(案)について報告があった。</p> <p>2.その他</p> <p>11) 日本農学会会員数の現状と対策について 今後各学協会での会員減少が日本農学会の収入減少につながるのので、対策を考えていくこととした。</p> <p>2) 平成30年度第3回日本農学会運営委員会の議題整理 2019年度第1回日本農学会企画委員会の議題整理</p> <p>3) 公益法人化にむけて検討していくことが確認された。</p>
運営委員会	第1回 3月1日	<p>1) 今期役員・常任委員の紹介があり了承された。</p> <p>2) 平成29年度第3回日本農学会運営委員会議事録(案)の承認。</p> <p>3) 平成30年度日本農学会評議員会・総会の報告がされた。</p> <p>4) 日本農学大会および平成30年度シンポジウムの準備状況について報告された。</p> <p>5) 出版関連準備状況が報告された。</p> <p>6) 平成31年度シンポジウムについて説明があった。 テーマの募集依頼をすることに関して説明があった。</p> <p>7) 平成31年度代表者・運営委員一覧に説明があった。 一般社団法人は評議員の名称がないので、今までの評議員の位置づけなど、今後理事会で議論していく旨説明があった。</p> <p>8) 平成31年度総会は平成31年2月9日(土)を検討中との報告された。</p>
	第2回 9月3日	<p>議事前講演： 【学術著作権協会】権利委託手続きの変更および転載許諾事業開始について学術著作権協会事務局長 石島 寿道氏の後援があった。</p> <p>1)平成30年度第1回日本農学会運営委員会議事録(案)の承認について</p> <p>2) 平成30年度(第89回)日本農学大会概要報告はあった。</p> <p>3) 平成30年度日本農学会シンポジウムの準備状況の報告があった。</p> <p>4) 平成30年度日本農学賞受賞候補業績の推薦並びに2019年度日本農学会総会について説明があった。 選考会出席者は代表者と他の1名(会員数1,000名以上の学協会)も学協会の役員とすることが報告された。</p> <p>5) 2019年シンポジウムテーマについて タイトルは「農学とSDGs-持続可能な開発目標(仮)」、開催日は2019年10月5日(土)とすることが報告された。</p>

		<p>6) 2019 年度常任委員担当学会について 2019 年度は新たに、日本獣医学会、日本水産学会、日本農薬学会から常任委員を選出する旨説明があった。</p> <p>7) その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新規入会申込について定款にそって所定の入会申込書を作成した旨報告があった。 ・シンポジウム概要出版物が休刊となったので、日本農学会のホームページにて WEB 公開することが報告された。
	第 3 回 12 月 4 日	<p>1) 平成 30 年度第 2 回日本農学会運営委員会議事録 (案) の承認</p> <p>2) 平成 30 年度事業報告 (案) がされた。</p> <p>3) 平成 30 年度収支決算報告 (案) が報告された。</p> <p>4) 2019 年度事業計画 (案) が報告された。</p> <p>5) 2019 年度収支予算計画 (案) について報告された。 シンポジウムタイトルは「SDGs を超える農学のブレイクスルー」に決定された。講演者、講演タイトル、講演内容については 7 学会の依頼する旨報告があった。</p> <p>6) 日本農学会定款施行規則改訂について説明があった。</p> <p>7) シンポジウム講演要旨の公開について説明があった。</p> <p>8) 2019 年度総会および日本農学賞選考会について報告された。</p> <p>9) 2019 年度会員 (学協会代表者) ・運営委員 ・常任委員について</p> <p>10) 新規入会学協会について報告があった。</p> <p>11) 2019 年度日本農学賞受賞候補業績の推薦学会発表順について抽選を行った。</p> <p>12) その他 公益法人化にむけて検討していくことが報告された。</p>
平成 30 年度 企画委員会	第 2 回 3 月 1 日	<p>1) シンポジウムタイトル決定、講演順、講演者タイトルについて協議した。</p> <p>2) シンポジウムの全体構成について協議した。</p> <p>3) 広報活動について協議した。</p> <p>4) 成果概要出版について、今年度のシンポジウムから出版書を休刊とすることが報告された。講演要旨を WEB などで公開することで進めることとした。</p>
平成 30 年度 企画委員会	第 3 回 9 月 3 日	<p>1) タイムテーブル案について協議した。</p> <p>2) ポスターの配布先および情報公開について協議した。</p> <p>3) 当日の役割分担について協議した。</p> <p>4) 講演要旨をホームページで公開することについて協議した。</p>
2019 年度 企画委員会	第 1 回 12 月 4 日	<p>1) 2019 年度企画委員会の発足 (メンバー) について確認した。</p> <p>2) シンポジウムタイトル、各講演のテーマ ・講演内容について協議し、講演者の選出をお願いした。 事務局より改めて講演者推薦の依頼をする。</p> <p>3) 全体構成について協議した。</p>

